

日本語

**PS-910-6055
補助皿押え
取扱説明書**

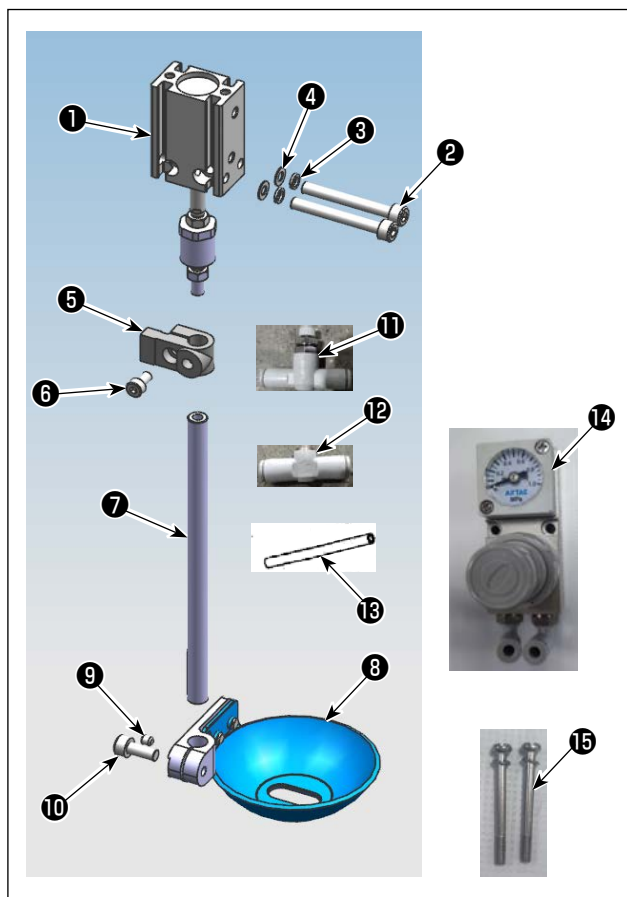


本取扱説明書は、補助皿押えについての説明書です。本製品を機械に取り付けて使用される際は、事前に取り付ける機械の取扱説明書の「安全上のご注意」を読み、十分理解の上でご使用ください。

目 次

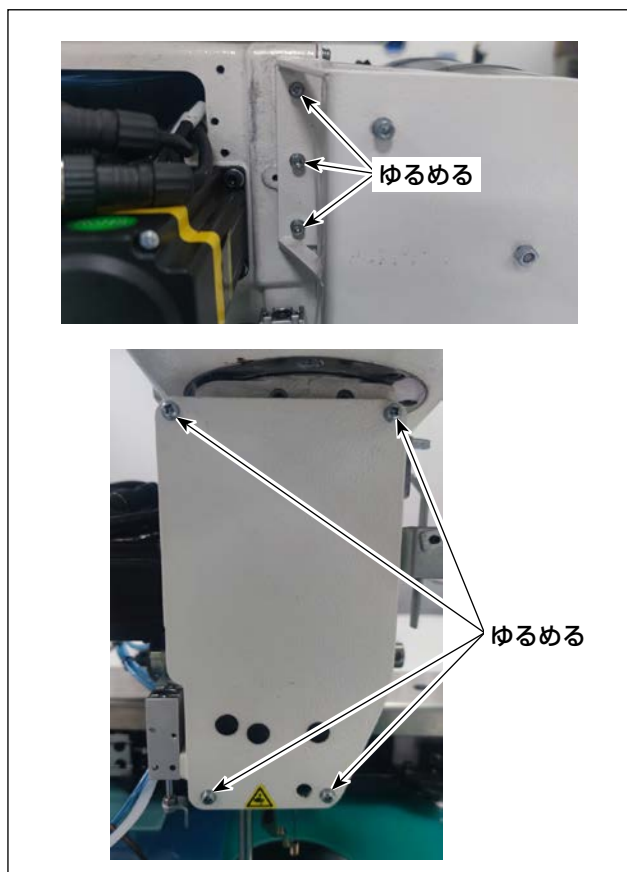
1. 部品一覧.....	1
2. 装置の取付け	1
3. 空圧配線.....	4
4. 補助皿押え調整方法.....	7

1. 部品一覧



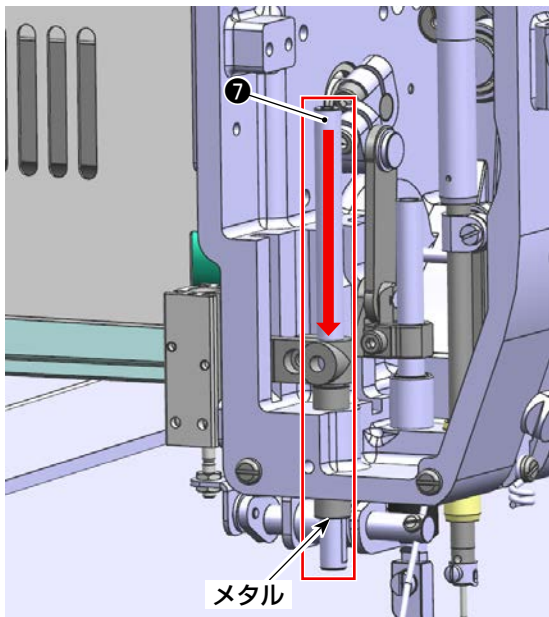
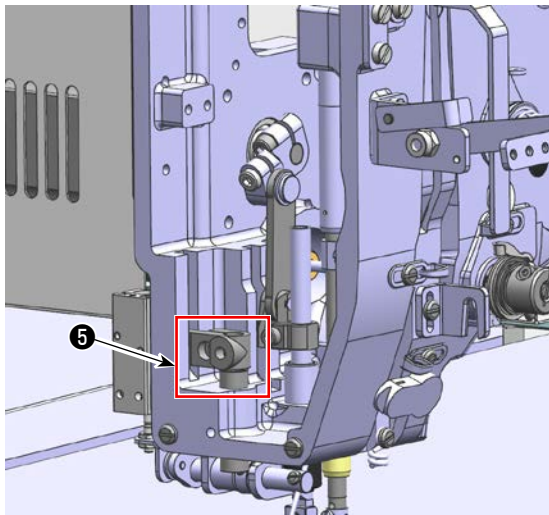
No.	部品名	個数
①	シリンダーユニット	1
②	ねじ	2
③	ばね座金	2
④	座金	2
⑤	補助押え足抱き	1
⑥	ねじ	1
⑦	補助押え棒	1
⑧	補助皿押え（組）	1
⑨	ねじ	1
⑩	ねじ	1
⑪	スピコン	1
⑫	直線ユニオン	1
⑬	エアパイプ	5
⑭	レギュレータ	1
⑮	レギュレータ固定ねじ	2

2. 装置の取付け

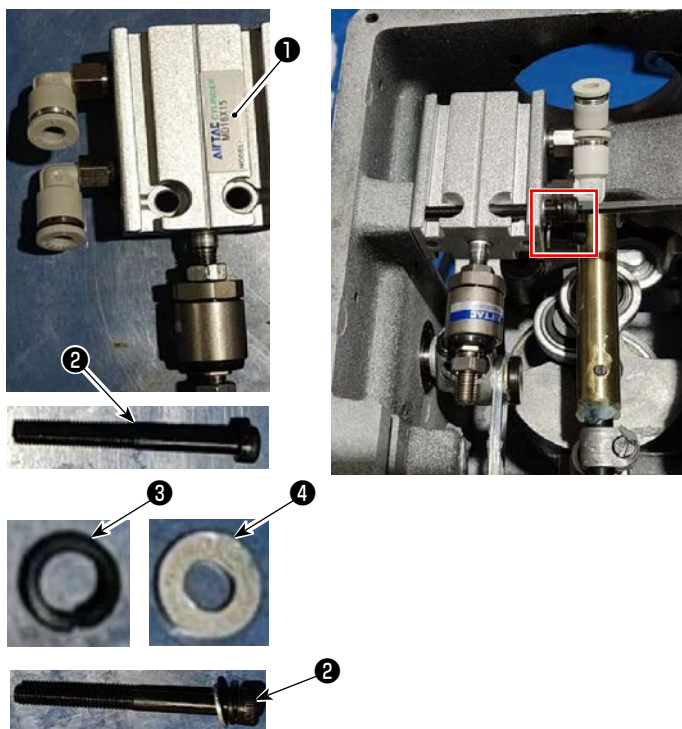


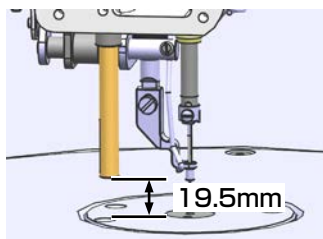
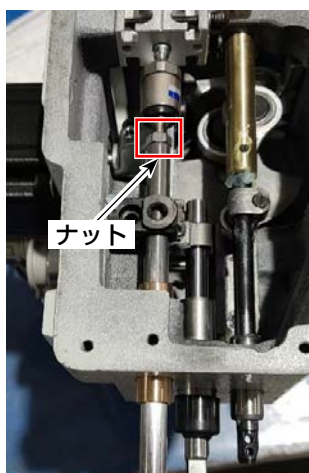
- 1) 糸巻き缶と面板固定ねじをゆるめ、糸巻き缶と面板を取り外します。

- 2) 補助押え足抱き**⑤**のスライド部をアームの溝にはめ合います。
補助押え棒**⑦**を補助押え足抱き**⑤**に通してメタルに入れます。

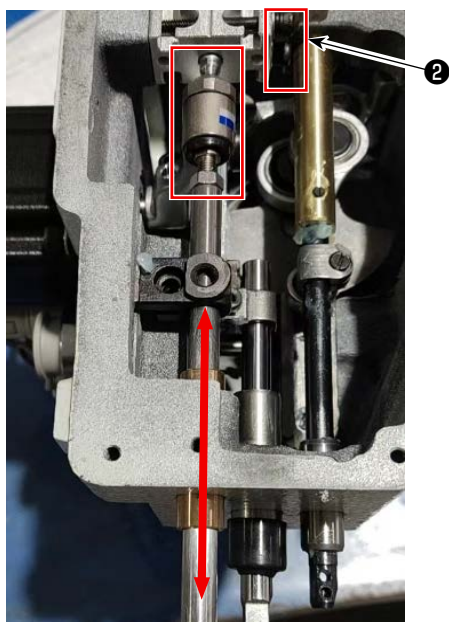


- 3) シリンダーユニット**①**をアームに取り付け、**②③④**で仮締めします。

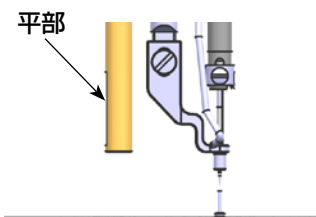
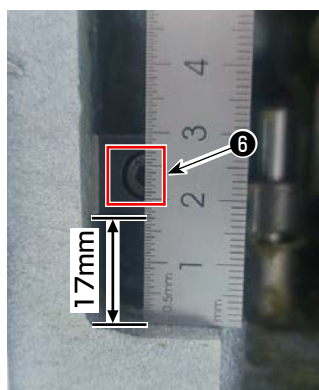




- 4) 補助押え棒⑦とシリンダーユニット①を繋げ、ピストンが出る状態で押え棒端面と針板の間隔を 19.5mm に調整して、ナットを締めます。



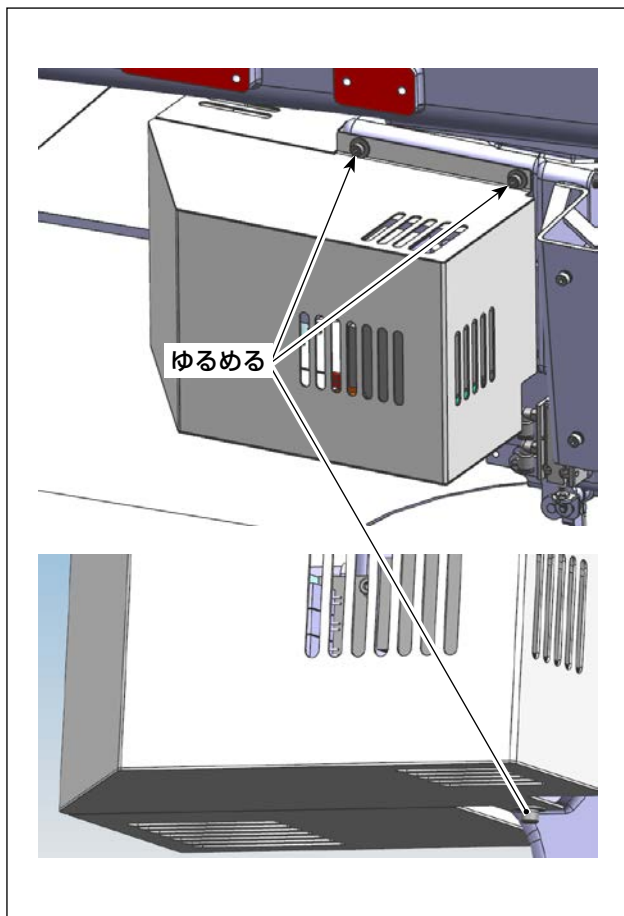
- 5) 止めねじ②をゆるめ、押え棒がメタル中にスムーズに上下動けるまで調整して、止めねじ②を締めます。



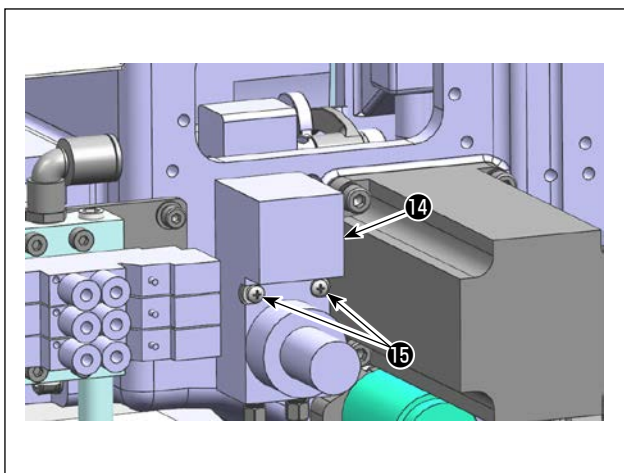
- 6) 押え棒が下死点状態にして、補助押え足抱き⑤下端面とアーム素材面と 17mm に調整して、押え棒の平部の向きを調整して、止めねじ⑥を締めます。

注意 押え棒の平部が針棒と逆向きにします。

3. 空圧配線

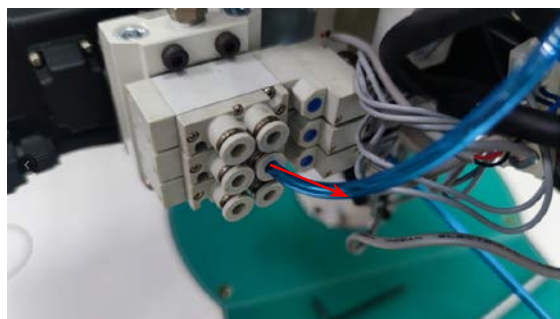
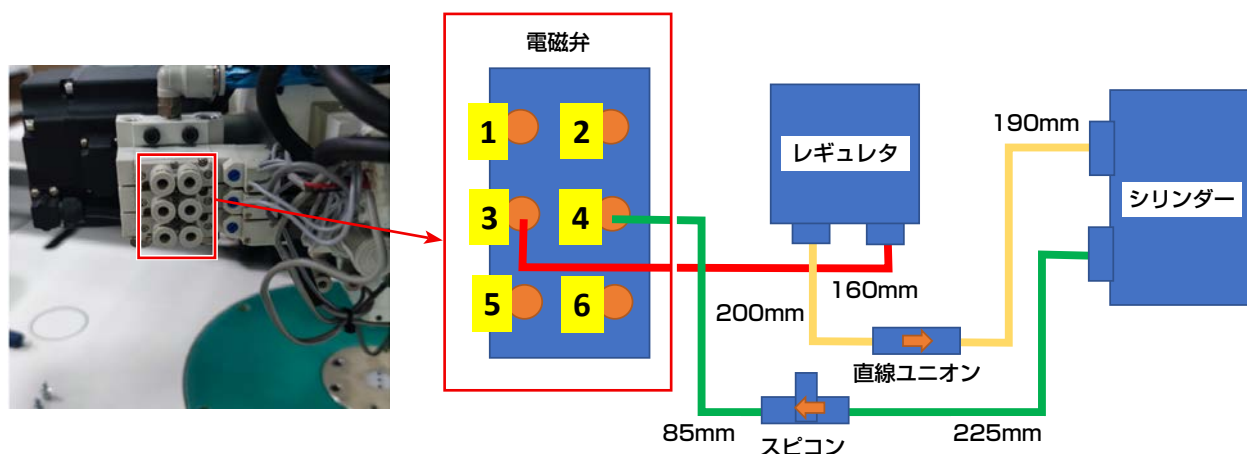


- 1) 中押しモーターカバー固定ねじを緩め、中押しモーターカバーを取り外します。



- 2) 図位置にレギュレタ^⑭を取り付け、ねじ^⑮で固定します。

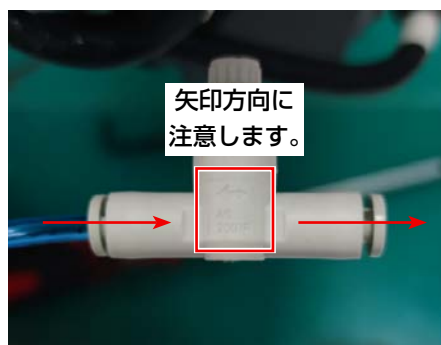
配管経路



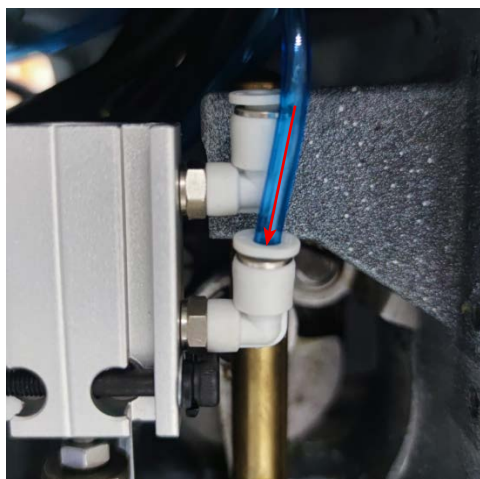
3) エアパイプは 4 番から出て、スピコン①接続します。

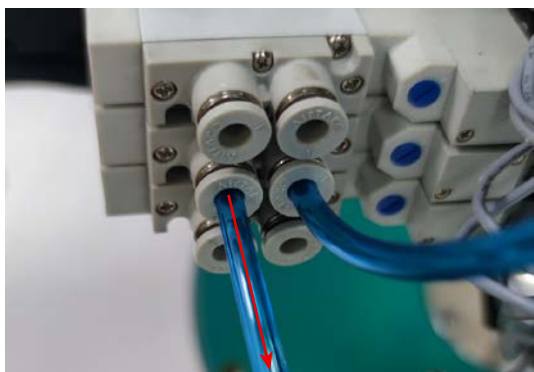


スピコンのエア流れ方向性標記があります。ご注意ください。

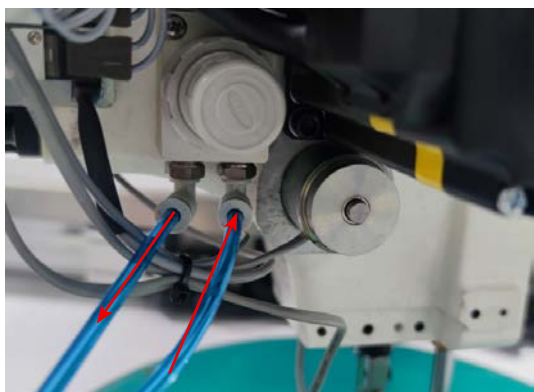


4) エアパイプはスピコン①のもう一方の端から出ていて、ヘッドの内側シリンダー下継手に接続する。





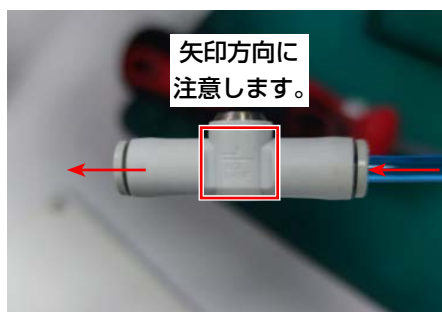
5) エアパイプは 3 番から出て、レギュレタ右側継手接続します。



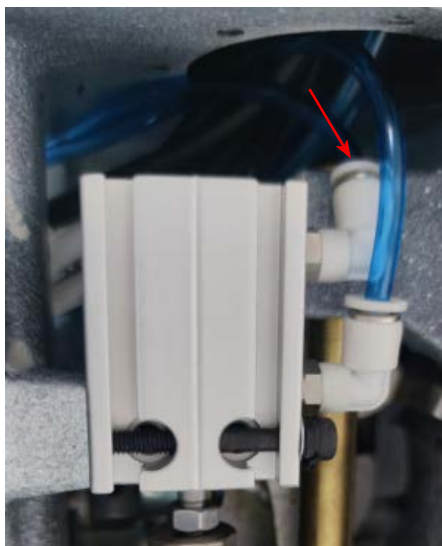
6) レギュレタ左側継手から出て、直線ユニオン⑫に接続します。



直線ユニオンのエア流れ方向性標記があります。ご注意ください。



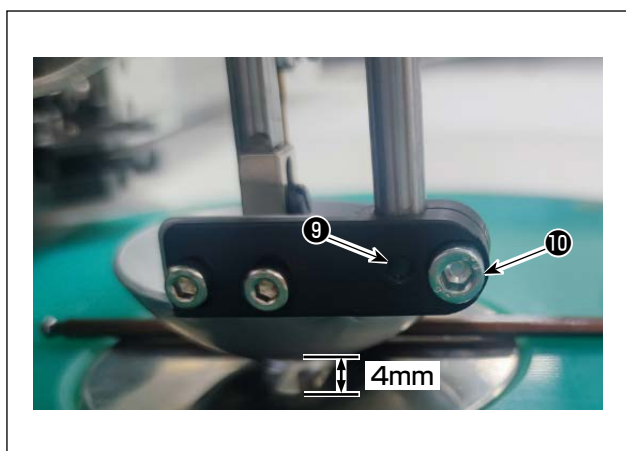
7) 直線ユニオン⑫のもう一方の端から出ていて、ヘッドの内側シリンダー上継手に接続する。



4. 補助皿押え調整方法



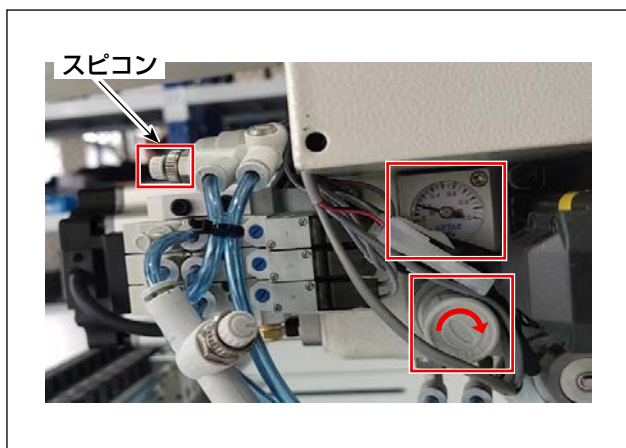
1) ボタン“押え”を押し、押え棒を下死点にします。



2) 補助押え組⑧を押え棒⑦に入れて、補助押え底面と針板の間隔を 4mm に調整して、ねじ⑨を押え棒の平部に締めて、ねじ⑩を締めます。



3) 針中心が補助押え長穴の中央になるかを確認してください。不具合の場合には、2-6) のよう、止めねじ⑥をゆるめ、押え棒を回して調整してください。



4) レギュレータの空圧を 0.2MPa に調整します。スピコンを調整して、パネルボタン“押え”を押します、中押えと補助皿押えが同時に動作するように調整します。

- 5) 中押えモーターカバー、面板と糸巻き缶を元に戻して、補助押え取り付け完了。

